学校番号	3035

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	言語文化（大修館書店）						
副教材等	ちくま小説入門改訂版（筑摩書房）、重要古文単語 315（桐原書店）、四訂版プログレス古典総演習・基本編（いいずな書店）、八訂版体系古典文法ワーク（数研出版）、十訂版体系古典文法（数研出版）、精説漢文改訂版（いいずな書店）、精説漢文改訂版定着ノート（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、時期で言えば、約二千年前の作品から現代の作品に至るまで、随筆、小説、短歌、和歌、漢詩などの作品を読みます。
①まず作品を楽しみましょう。自分の中の好奇心を育てましょう。
②現代の我々を取り巻く文化は、先人が伝えてきた、「人間や自然をどう捉えるか、どう生きるか」という視点の影響を受けていることを、作品を読むことを通して感じましょう。
③筆者、級友、教員などの他者の考え、自分とは異なる考えに耳を傾けましょう。
④魅力ある作品を読み、鑑賞し、筆者、級友、教員など他者の捉え方に耳を傾けることで、自らの内面を豊かに耕し、生きていく糧の１つを手にしてほしいと考えています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査	説話 ［教材］ 児のそら寝 絵仏師良秀 （宇治拾遺物語）	a：古典特有の表現などについて理解することができる。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 c：言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	入門(漢文) ［教材］ 入門一、二	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解することができる。 b[書]：目的に応じて、文章の構成を工夫することができる。 c：言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	随筆 ［教材］ ある人、弓射ること習ふに 奥山に猫またといふものありて （徒然草）	a：古典の世界に親しむための文語のきまりや訓読のきまりについて理解することができる。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。 c：我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者と関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	故事 ［教材］ 矛盾（韓非子） 狐借虎威（阪本俊夫）	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。 c：言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	近代小説 ［教材］ 羅生門 （芥川龍之介）	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 c：生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
前期期末考査	歌物語 ［教材］ 芥川 筒井筒 （伊勢物語）	a：古典特有の表現などについて理解することができる。 b[書]：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 c：我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者と関わろうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	史伝 ［教材］ 管鮑之交 鶏口牛後 （十八史略）	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

		c：言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。			
	現代小説 ［教材］ サラバ！ （西加奈子）	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 c：言葉がもつ価値への認識を深める我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
後期中間考査	物語・随筆 ［教材］ なよ竹のかぐや姫 （竹取物語） 雪のいと高う降りたるを （枕草子）	a：古典の世界に親しむための文語のきまりや訓読のきまりについて理解することができる。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。 c：言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	漢詩 ［教材］ 静夜思（李白） 登高（杜甫） 八月十五日夜、禁中独直、対月憶元九（白居易）	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 b[書]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。 c：我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者と関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	近代小説 ［教材］ 城の崎にて（志賀直哉）	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 c：生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
後期期末考査	日記・軍記物語・和歌 ［教材］ 門出（土佐日記） 木曽の最期（平家物語） 古今和歌集	a：古典特有の表現などについて理解することができる。 b[書]：文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c：我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者と関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	思想 ［教材］ 論語（孔子）	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b：[読]作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c：言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	詩歌 ［教材］ I was born（吉野弘） 短歌・俳句	a：我が国の言語文化に特徴的な語句や語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 b：[書]文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c： 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　15　）時間

・読むこと　…　（　90　）時間